

ハッ場ダム見学会

昨年の見学会時撮影

ダム下流の“関東の耶馬溪”と称されている国指定名勝の吾妻峡や約800年前に源頼朝が発見したと伝えられ、ダム建設に伴い湖畔に移転、再建された川原湯温泉など、ハッ場ダム周辺には温故知新のみどころがたくさんあります。ハッ場ダムは、昭和27年の調査開始から長い年月を経て、首都圏を含む利根川下流部への洪水調節や水道及び工業用水の補給、吾妻川の流水の正常な機能の維持と増進、群馬県による発電を目的とし令和2年3月に完成した重力式コンクリートダムです。当塾では、建設中から毎年見学会を行っております。

※同コースを2日間予定しております。ご都合の良い日をお選びいただき、お申し込みください。

日時	令和4年11月19日(土)または20日(日)	7:30集合・出発
集合場所	JR新小岩駅 東北広場(裏面地図参照)	
参加費	1,000円(資料、交通費の一部として)	
募集人数	40名(先着順)	eizoutoshikeikaku@gmail.com 携帯 080-4006-8819
行程	7:00 なぎさニュータウン(なぎさニュータウンにお住まいの方)出発	
	7:30 JR新小岩 東北広場出発(集合次第出発します)	
	10:30 ハッ場ダム見学	
		現場見学・ダム上部(天端)・ダム下部(左岸下流)河原湯地区(代替地)など
	15:00 見学終了予定	
	19:00 JR新小岩 東北広場 到着予定(道路状況により流動的です。)	

※当日は、次のことに関してご理解、ご協力をお願いします。

- ・マスク着用をお願いします。
- ・昼食は、ご持参いただき野外での飲食又は途中休憩時間などをお願いします。

主催 市民防災まちづくり塾実行委員会・関東地域づくり協会

○ダムの目的

1) 洪水調節

洪水調節容量 6,500 万 m³ 利用し、ダム地点の計画高水流量 3,000m³/s をダム下流には 200m³/s の放流になるよう調節を行います。

2) 流水の正常な機能の維持

利水容量(洪水期 2,500 万 m³、非洪水期 9,000 万 m³)を利用し、ダム下流に位置する名勝吾妻峡の景観等を保全するための流量を確保し、吾妻川の流況の改善を図ります。

3) 新規都市用水の供給

群馬県および下流都県の新規都市用水として、最大 22.209m³/s の供給を可能とします。

水道用水 (最大 21.389m³/s)

群馬県、藤岡市、埼玉県、東京都、千葉県、北千葉広域水道企業団、印旛郡市広域市町村圏事務組合、茨城県

工業用水 (最大 0.82m³/s)

群馬県、千葉県

4) 発電

群馬県によりダム下流に新設されるハッ場発電所では、最大出力 11,700kW を発電します。

○ダムの主な諸元

型 式：重力式コンクリートダム

堤 体 積：99.1 万 m³

堤 高：116.0m

堤 頂 長：290.8m

貯水池名：ハッ場あがつま湖

流域面積：711.4km²

湛水面積：3.0km²

竣 工：令和 2 年



注意事項

1. 視察は徒歩経路もありますので、運動靴等の靴は必須。服装は、多少汚れてもよいもの（ジーパン等）をお願いします。
2. 徒歩での移動もありますので、両手が使えるようカバンはバックパックをお勧めします。飲料水もお忘れなく。万一に備えて雨具の用意もお忘れなく。なお、雨天の場合は視察ルートが変わります。
3. 場合によっては、遠方からの見学になるため、双眼鏡等をご持参下さい。

新小岩駅東北広場案内図



集合場所

JR新小岩駅北口から北口連絡通路を渡って、ロータリー広場にお集まりください。

